

令和7年度 第1回市長と能ん美りカフェトーク

辰口校下婦人会との市長と能ん美りカフェトーク

日 時 令和7年12月12日（金）19:00～20:20

会 場 市役所本庁舎 大会議室

参加人数 15人

○辰口校下婦人会 田中会長挨拶

○辰口校下婦人会 自己紹介

○意見交換

（交通と買物支援について）

【参加者】北鉄バスの辰口線がなくなると聞いた。困る人がいるのではないか。

【市長】運転手不足で、だんだん本数が少なくなると聞いている。皆さんから不便だと聞き、国造地区でライドシェアを始める等、取り組んでいるが、実際は利用者がほとんどない。本当に困っているのか。ネットで注文するとプラス500円で自宅まで届けるスマート物流も行っているが、こちらも利用がほとんどない。両事業とも個別対応で行っているのに、なぜ利用がないのか不思議だ。

【参加者】そういうサービスがあること自体を知らないのではないか。

【市長】市役所の周知不足と言われるが、周知はかなり行っている。市ホームページ、広報のみ、LINEでのお知らせに加え、チラシも配布している。できる限りの発信はしている。

【参加者】私たちはまだ困っていないので、情報が目に入っていない。

【市長】スマホでの注文が難しい、使いにくいという声は聞いており、公民館でサポートできるようにすることも考えている。不便と言われて取り組みは進めているが、利用者がいないのが現状である。

【参加者】70～80代でも車に乗っている人が多い。口では不便と言うが、利用しなければならないほど困っている人が少ないのでないのではないか。「野々市市と比べると不便」という程度の不便さのようにも感じる。

【参加者】北鉄バス辰口線が廃止になったら、親が送迎すると思う。辰口地区は親が子どもを学校まで送る文化がある。

【市長】実際、うちの息子も金沢の高校へ通う際、最初は能美根上駅まで自転車やのみバスで行くと言っていたが、一度送ったらその後は送迎になってしまった。

【参加者】定期代やガソリン代が高く、時間も取られる。何か良い仕組みがあるとよいと思う。

(無人店舗について)

【市長】先日、中学生300人ほどに話す機会があり、全員から感想文をもらった。皆、コンビニに興味があり、旧能美電車両を能美根上駅に移して無人のコンビニにする話が一番反響があった。

【参加者】無人販売だとキャッシュレスになると思うが、中学生はスマホを持っていない。どうするのか。

【市長】そのとおりで、仕組みを考えている。こくぞう里山交流館も無人店舗にしたいと考えており、当初は高齢者を対象にしていたが、子どもたちも夏休みにアイスやジュースを買いたいのではないかと思い、小中学生でも買える仕組みを検討している。

【参加者】クールシェルターや見守り施設も兼ねるのか。

【市長】そこまでは考えていない。国がマイナンバーカード普及を進めており、能美市でもその一つとして無人店舗を作ろうと考えている。和光台では宅配が来ても留守が多く、持ち帰り率が高い。こうした課題の解消策としても考えている。

(トンビの飛来について)

【参加者】灯台笹町で昨年からトンビが多い。電線に50羽ほどとまっている。

【市長】早急な対応が必要であり、すぐに調べる。

【参加者】トンビは雨の日は出ない。天気の良い日に山から飛んできて、県道沿いの電線にとまっている。被害は出でていない。

(健康ロードの活用について)

【参加者】健康ロードの活用を今後どのように考えているのか。

【市長】今年は能美市誕生20周年、能美電開通100周年、廃線45周年の節目であり、それに合わせて4年間かけて全長16kmある健康ロードを改修した。健康ロードは東は岩本町から西は能美根上駅まで続き、能美市の背骨のような存在である。一体感を出すため、通学路部分には街灯を設置し、それ以外はできる限り経費を抑えて太陽光発電の照明を設置したほか、能美電カラーのオレンジとベージュも取り入れ、分かりやすく整備した。駅跡20か所には駅名看板を新設し、二次元コードを付けて周辺施設が分かるようにした。昨年・一昨年の皆さんとの意見交換内容を確認したところ、能美市的一大イベントを行ってはどうかという提案があったが、課題は開催場所である。今年は節目で大きな事業を多く行った。例えば物見山陸上競技場でラジオ体操を行い、1,400人集まったが、根上の方からは「遠い」と言われた。どこで、どのような形なら能美市中の人人が集まるのか、提案をいただきたい。

【参加者】100kmウォークはどうか。各自で歩く形式だと参加しないが、参加費も徴収して一斉に何十km歩こうというイベントなら良いのではないか。

【参加者】金沢マラソンの能美版はどうか。スマホで自分のタイムが見られると良い。

【市長】金沢マラソンは、沿道で多くの市民が応援してくれるから人気がある。また、町の中で開催されており、参加しやすい面もある。

【参加者】昔、能美市でも手取川一周駅伝をやっていた。

【市長】マラソン復活の提案もあるが、もしそうした提案を進めるのならば、沿道をにぎわせてもらえないか。10月25日の朝9時に天狗山をスタートして歩いたとき、最初は70～80人の参加者がいたが、寺井・根上に行くほど人が減っていった。女性会・婦人会を総動員して健康ロードを歩くイベントはどうか。歩くのに6時間ほどかかるので、途中でバーべキューをしても良い。

【参加者】健康ロードで休憩できる場所はあるのか。

【市長】所々にある。

(和気の岩 ドッグランの混雑回避について)

【参加者】和気の岩のドッグランが人気で、いつ行っても駐車場がいっぱいに入れないと聞いた。他市町の人が来ても、周辺にお金を落とす場所が少ないので、能美市民がもっと入れるようにしてもらえないか。

【市長】ドッグランをリニューアルし、犬が遊ぶ場所を従来の約3倍の大きさに広げるとともに、小型犬と中・大型犬のエリアを分けた。芝生の整備や水飲み場、トイレスペース等も設置し、多くの方に喜んでいただいている。駐車場混雑の話は把握しており、今後、白線を引き直して、駐車台数をもう少し増やす予定である。同様に混んでいる辰口福祉会館のお風呂では、市民のみに回数券を発行し、能美市外居住者の回数券は廃止にすることを検討している。

(辰口フラーhaus跡地の活用について)

【参加者】木場潟公園東園地が新しく整備され、冷凍のトマトピザやコーヒーを販売している建物に子どもが遊ぶスペースもあり、少し寄って自由に話ができる。辰口フラーhaus跡地もそのようにならないか。

【参加者】辰口フラーhaus跡地開発の進展はどうか。

【市長】進展するよう県と取り組んでいる。加賀産業道路沿いの能美市エリアは、交流人口を拡大できるチャンスのある場所である。動物園には北陸3県から多くの人が来るが、雨や雪、暑い日に食事できる場所が少ない。小松市や金沢市から子どもたちが遠足で来ることが、雨の日は市内の児童館で弁当を食べている。市民からは全天候型の大型遊戯施設の要望があり、丘陵公園内に、かほっくるのような遊戯施設と休憩スペースを備えた施設を整備できないかと考えている。

【参加者】コーヒーチェーン店ができてほしい。

【市長】コーヒーチェーン店を作るなら辰口フラーhaus跡地である。この間、中学生はハンバーガーショップがほしいと言っていた。

【参加者】ハンバーガーショップを作るなら、石川県にない店舗にしてほしい。

【参加者】飲食店は大事である。特に辰口地区は少ないので、辰口フラーhaus跡地は食べ物に力を入れてほしい。

【市長】市内に新しい店が増えてきている。例えば、来丸町のたこ焼き屋はすごく人気がある。飲食の需要はあるので、もっと店ができるかと思う。能美根上スマートIC近くのすしひんも売上げが多い。

(市道沿いの木の管理について)

【参加者】市道湯屋金剛寺線のゴルフ場から下りてくる道の途中に杉の木が何本かある。

枝が垂れ下がって道を塞ぎ日陰を作っている。落ち葉が側溝にたまり水が流れなかつたり、道幅が狭くなったりしている。雪の重みで枝が垂れ、避けた車が道の真ん中に出ることもあり、危ない。通学路でもないので街灯も切れている。

【市長】確認する。

(トイレ改修について)

【参加者】物見山の屋外トイレをきれいに直してほしい。

【市長】トイレは順番にきれいに直している。ただ、温水洗浄便座は、使わないという声が多くやめた。

(中高生のたまり場について)

【参加者】中学生や高校生が集まる場所、たまり場がない。子どもたちは寺井高校以外は市外の高校に行くので、市内に帰ってきて遊べる場所があるとよい。

【市長】どのような場がよいのか。中学2年生からも、たまり場がほしいと言われた。どのような場所なら、たまり場になるのか。

【参加者】Wi-Fiが整備されていれば、ほかに何もなくてもよい。

【市長】公民館へ行けばよいのではないか。

【参加者】他の町の公民館には行きにくい。

【市長】辰口福祉会館はどうか。寺井校下女性会のカフェトークで、図書館で勉強する子が多いと聞き、寺井・根上図書館の学習スペースを増やした。辰口フラワーハウス跡地の活用も検討しているが、たまり場とはどのような場所だろうと考えている。

【参加者】時間を気にせず、いられる場所ではないか。温泉街の中にある山代スマートパークには、Wi-Fiのあるカフェや自由に使えるスペースがあり、コンサートや発表会にも使われている。

【参加者】冷暖房とWi-Fiと自販機があれば、たまり場になるのではないか。

【市長】辰口福祉会館はその条件に当てはまると思う。

【参加者】中学生が夏休みに辰口福祉会館のロビーで携帯を触っていることがある。

【市長】ホワイエをそのように使ってもらうのはどうか。

【参加者】市役所から正式に辰口福祉会館に、中学生が使うために開けておいてほしいと依頼すれば対応できるのではないか。ただ、悪さをする子もいるので、見守りの目をどう

するかが課題である。目の届かないところで自由にすると責任問題もある。

【参加者】外から中が見えるつくりにすればよいのではないか。

【市長】どのような場所がいいか中学生に聞いてみる。

(今年の漢字と花の植栽について)

【参加者】市長が選ぶ今年の漢字は何にしたのか。

【市長】「始」にした。今年は20周年を迎える、30周年・50周年に向けて新しい取り組みを始めた年だからである。本庁舎防災・機能強化施設の建設を始め、病院の在り方の検討を始め、辰口フローラーハウス跡地も検討委員会を立ち上げた。また、女性が活躍した年もあり、市議会では女性議員が倍増し、高市総理大臣が誕生し、県議会の正副議長も女性となつたことから、女偏の「始」とした。

【参加者】健康ロードも新しくなつたので、映えスポットづくりとして、みんなで花の種を植えてはどうか。

【市長】健康ロードは桜もきれいだが、何を植えればよいか。

【参加者】水仙と桜が同時に咲く光景がすごくきれいだった。

【市長】水仙は咲いている期間が長いのか。桜はきれいで花の期間が短い。ふるさと歴史の広場をリニューアルした際、入り口に花畠を作つて一年中花が咲くよう計画したが、うまく咲かなかつた。花は難しい。花を植えるアイデアは良いと思うので、どんな花がよいか。

【参加者】マリーゴールドはどうか。

【参加者】お花の町にしたい。

【参加者】各町会が花を植えているのは、市の助成でやつているのか。

【市長】町会・町内会等に花苗の助成をしている。一つの道を女性会・婦人会の皆さんで取り組んでくれるのであれば、助成を出すことも考える。

【参加者】町会ごとに花を変えるとよいのではないか。

【市長】似たような話で、市の花を決めたらどうかという話が以前からある。市の花を決めると、市内のどこでもその花が咲いていることが必要であり、水や手入れの負担が生じ、管理が難しい。以前、秋常山周辺の田に菜の花を植えたが、稲が取れなくなつたり、咲く時期が読めなかつたりした。健康ロードの桜も、根が隆起して道路改修が必要になつたり、アメシロの対策費がかかつたりしている。課題はあるが、映えを目指したい気持ちはある。

【参加者】先端大から下りてくる道はカエデの紅葉がきれいで、多くの人が写真を撮っている。

【市長】新しく造る庁舎にビュースポットを作る。そこから桜やアカンサスが見える。

【参加者】中高生のたまり場にも良いのではないか。土日も開放するのか。

【市長】開放時間等は検討中である。管理や集客の課題もあるので、オープン後に状況を見て判断したい。

(自転車イベント等について)

【参加者】手取川の土手から健康ロードに繋がる道があるとよい。朝歩いている人が結構いる。

【市長】岩内の天狗山沿いでつながっているのではないか。

【参加者】ツール・ド・能美のようなイベントはできないか。自転車仲間が多く、自転車人口は結構多いと思う。

【市長】団体はあるのか。

【参加者】私は個人的に集まっており、20～30人ほどいる。

【市長】白山ジオトレイルのようなことができないか検討している。大きな大会を誘致するため、交渉窓口を教えてもらえば市としても動く。

【参加者】能登のトライアスロンを見に行ったが、参加者が北海道から沖縄まで集まっていた。

【市長】仏大寺町のトレイルランニングにも多くの人が来ている。

【参加者】自転車で金沢から加賀産業開発道路を使って仏大寺町方面へ抜ける人が結構いる。こくぞう里山交流館にカフェなど休憩スポットがあるとよい。

○閉会